

開催日時	令和7年11月19日(水) 19時00分～21時00分
開催場所	ハイブリッド(ZOOM、加古川市民会館)
出席者	大西、大野、水野、田中、上村、山口、森田、加藤、宮崎、熊谷、成田、原田
欠席者	伊藤
記録者	原田
議題	・2025年度の支部活動振り返り、2026年度の事業計画
<p>【内容】</p> <p>1. 2025年度東播磨支部事業の振り返り(活動報告)</p> <p>＜総務・広報G＞</p> <p>予算執行状況11月10日時点での総支出は394563円。今後の事業予定を想定すると総支出は740563円で執行率は95%以上の見込み。</p> <p>HPTAメール配信回数：</p> <p>県会員全体18件 東播磨支部限定9件 啓発用ポスター10枚</p> <p>研修会案内 支部アンケート 症例検討会案内 新人発表会案内</p> <p>研修会開催助成事業案内 支部コミュニティー事業案内</p> <p>その他活動状況：</p> <p>他Gからの依頼に対する対応 啓発用ポスター作成 メール配信依頼対応 ホームページ更新</p> <p>今年度活動状況に関する所感：</p> <p>来期の課題としては、業務の分担化が必要。また、AI作成でのメール文では、環境依存文字が利用されているため、配信時に【?】と表記されるエラーがある。出力時に、環境依存文字をつかわない命令文を入れることを統一したい。</p> <p>＜渉外G＞</p> <p>【支部コミュニティー事業】</p> <p>参加者数：15名</p> <p>実施内容：ボーリング大会参加費：新人無料、それ以外は1000円徴収。</p> <p>【東播磨支部会員アンケート】</p> <p>回答数：152名※11/18時点</p> <p>結果概略：今年度の東播磨活動を把握している人が多かったが、事業への参加率が低い。活動の満足度も5点が多かったが回答内容に関しては参加したことないからわからないという意見が多く、なぜ、認知しているのに参加できていないのかを把握する必要があるのか。</p> <p>【研修会助成事業】</p> <p>進捗状況：大久保病院(1/31で最終調整中)大西脳神経外科病院(1, 2月どちらかの開催で調整中)。代議員・理事連絡会にて次年度以降も開催継続意向あり。</p> <p>【総合事業】</p> <p>東播磨圏域リハ支援センターとの連携状況について：昨年度は共催の研修会を開催したが今年度は開催無し。圏域リハセンターとしては今後も共催で何かできたらと考えているとのことだが、現状動きはない。7月14日：令和7年度東播磨圏域地域リハビリテーション連絡協議会に参加</p> <p>【災害対策】</p> <p>支部災害対策担当者連携会議の報告：10月19日県学会内で開催・対面にて大西支部長出席。発災時の支部長・災害対策係の業務を確認。ライティングシートとホワイトマーカーペン(2018年配布)明石仁十病院で保管予定。支部内での活用、県内支部で発災時の集約に使用。</p>	

### 【管理者ネットワークとの連携状況】

参加者：東播磨支部施設役職者の参加者：17/52名

管理者へ生涯学習制度理解を浸透していただく目的で10月に共催の研修会を開催。

### 【健康安全運転講座】

進捗状況：12月4日に兵庫ダイハツ販売(株)様と共催で開催。30人程度参加予定。JAF・兵庫県警明石署も参加してブースを設置し、参加者に回ってもらう予定。

### 【今年度活動状況に関する所感】

支部アンケートの結果からコミュニティ事業内容に関して議論の余地あり。管理者ネットワーク・圏域リハ支援センターとの連携に関しては各立場ごとの課題あり。連携方法について、検討していく。現段階で未実施の事業(助成事業・運転講座)に関しては次年度以降も継続できるように予算も含め検討したい。

### <学術G>

**第1回研修会(WEB)**：参加者数：381名 アンケート結果：回答数91(回答率23.8%) 幅広い年代が参加。研修時間は8割以上が適切と回答。今後、対面研修を望む声は3割程度と少なく、4割以上が対面での研修会を「希望しない」となった。

**第2回研修会(WEB)**：参加者数：170名 アンケート結果：回答数29(回答率17%) 幅広い年代が参加。研修時間も9割ほどが適切だったと回答。5割程度が「たまに対面開催を希望」、3割程度が「対面開催を希望しない」と回答。

**第3回研修会(対面)**：参加者数：13名(14名応募、1名キャンセル) アンケート結果：回答数9(回答率69%) 6割以上が5年目以内の参加者。難易度、時間配分ともに満足のいくアンケート結果であった。今後、肘・膝関節の講習会で興味があるのは「触診・触察」次いで「評価・検査」となった。また他の関節で希望が多い講習会は「肩関節」が最も多く、「股関節」「足関節」が次いで多かった。

**症例検討会事前説明会(WEB)**：参加者数：3名(うち1名発表)

**症例検討会**：発表者数：14名・15演題 聴講者数：56名(1日目27名、2日目33名。発表者含む)キャンセル：4名(両日1名、2日目のみ3名)

**新人発表会**：11/10に発表者・座長の募集をHPTAメールで送信済み。18日時点で発表者申し込み1名。例年締め切り間近に申し込みがある印象。抄録締め切り11/30。

12/1～12/26で抄録確認をグループ分けして行う予定。座長締め切りは1/17、座長が集まらなかった場合は運営委員所属施設以外へ座長依頼を行う予定。今年度はコメンテーターを設けない予定。事前説明会1/17 19時～(担当伊藤・上村・熊谷・成田・宮崎・森田 ※敬称略)

2月初めを目標に抄録集をホームページへアップ。

今年度活動状況に関する所感：

第1回・2回研修会は例年同様に多くの参加者あり、アンケート結果からも満足度は高かった。資料提供の希望などもあるためできるなら対応していきたいが、著作権の問題もあり、講師に合わせて運用していく。

第3回研修会(対面)は定員に満たなかったが、実技の研修会を希望する参加者から好評であった。今年度はGoogleフォームからの募集であったことが定員に満たなかった影響もあるか。講師の先生が体調不良などあったが、講師交代で滞りなくおこなえた。

症例検討会に関してはグループ討議で行うことにより、活発な意見交換ができた。細かい部分で今後修正は必要。昨年に比べ聴講者が減ったことと演題数確保が今後の課題。

来年度は研修会などの年間スケジュールをホームページにアップや研修会ごとにアナウンス、HPTAメールでの発信を増やすなどしていく必要がある。

## 2. 2026年度東播磨支部事業計画

### <総務・広報G>

今後はSNS(LINE, インスタ, X etc...)も検討  
事業が決まり次第予算検討予定

### <渉外G>

支部コミュニティ事業:ボウリング大会を継続するか新イベントにするか検討

研修会助成事業:来年度は1施設追加して合計3施設で検討

災害対策:災害対策部の要請に応じて活動。

健康安全運転講座:要請頂けば、次年度も対応予定。

### <学術G>

WEB研修については、アンケートの結果を踏まえて、今年度と同じテーマでおこなう。他支部や他の部で、多くの研修(200pt)や最新のトピックスが開催されている現状を踏まえ、東播磨支部では、基本的な内容で開催を継続していく。特に新人～5年目まで、教育担当者、配置変更などで学びなおしを希望する会員を主な対象とする。

第1回研修会(WEB):5月頃を予定。例年通り井澤先生を招聘予定。

第2回研修会(WEB):7月頃を予定。例年通り野添先生を招聘予定。

第3回研修会(対面):9月頃を予定。スポーツ活動支援部に依頼予定。

新人発表を対面に戻すことで、発表の臨場感やコミュニケーションを深めるため、次年度は、対面開催にする。

症例検討会:2日間開催予定(1日を新人発表会と同日に行うか会場踏まえて検討)

東播磨支部の活動予定の提示について、年度初めの段階で、メールやホームページに活動予定を掲載、配信を検討

日時・場所	2025年12月17日(水)19時～WEB
-------	-----------------------